

摂食嚥下障害のある 重症心身障害児者の家族指導

東京都立府中療育センター
訓練科 山本弘子 清水麻紀
小児科 渥美聡

対象および方法

- 症例：30歳代女性 脳炎後遺症 脳性麻痺
精神発達遅滞
 - 母親70歳代
 - 在宅（両親と同居）
 - 通所施設利用4/w
 - ペースト状食経口摂取 全介助
 - 主訴「最近むせが増えてきた」
- 食事場面観察
- 家族より情報収集
- 嚥下造影検査実施

家庭での食事内容

- 朝食
 - カロリーメイト(ブロックタイプ) 砕いて牛乳でのぼす
 - ヨーグルト
 - フルーツ(ミキサー使用)
 - 等
- 夕食
 - シチューなど
- 水分は時により、とろみ有り、とろみ無し混在。
- 母親は症例に食べさせることに非常に熱心
 - 「いつも上手に食べていて、次々食べたがって口を開ける。」
- 通所では食事時、眠ってしまって開口しなくなることが時にある

食事場面



家では90度に近く起こして食べさせている

顎・口唇の閉鎖不完全、食塊形成不良、送り込み困難、むせあり

嚥下造影検査



口腔残留 咽頭残留 誤嚥 (SA±)

リクライニング効果 頸部前屈効果 とろみ調整効果 有


検査結果説明・摂食指導(医師、ST)

食事姿勢はリクライニング位
頸部前屈
水分にはとろみをつける
一口量は小さなスプーンで少量ずつ
.....

食事はしっかり起きて食べるべきでは？
どンドン口に入れないとお腹を空かせて
待ちきれないのでは？
一口は大きなスプーンでは駄目？



重症児者を抱える親の心情



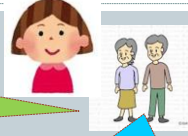
何歳になっても
自分にとっては
大切な「子ども」
同じように食べさせ
てあげたい

美味しいものを
口いっぱい、
お腹いっぱい
食べさせたい

管でなく、口か
ら食べさせてあ
げたい

自分がこの
子を守らな
ければ

考察
「どうしたらこの子の安心・安楽が守れるか」
と思ってもらえるか？



顔色が良いか？
しっかり目覚めているか？
呼吸は安定しているか？
むせて苦しそうではないか？

痩せてきていないか？
食欲は有るか？
食事で疲れていないか？

助言して支える